



平成27年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年3月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 学情

コード番号 2301 URL <http://company.gakujo.ne.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中井 清和

問合せ先責任者 (役職名) 管理部ゼネラルマネージャー

(氏名) 大西 浩史

TEL 06-6346-6830

四半期報告書提出予定日 平成27年3月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年10月期第1四半期の業績(平成26年11月1日～平成27年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年10月期第1四半期	528	△43.3	△72	—	△34	—	9	△88.7
26年10月期第1四半期	931	59.4	106	120.1	144	76.6	80	62.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年10月期第1四半期	0.67	—
26年10月期第1四半期	6.52	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年10月期第1四半期	7,223		6,631		91.3	487.62
26年10月期	7,754		6,647		85.5	493.73

(参考)自己資本 27年10月期第1四半期 6,596百万円 26年10月期 6,629百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年10月期	—	5.00	—	11.00	16.00
27年10月期	—				
27年10月期(予想)		12.00	—	12.00	24.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年10月期の業績予想(平成26年11月1日～平成27年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,100	5.1	337	△24.9	396	△23.1	240	△21.5	17.76
通期	4,500	11.9	1,082	22.2	1,200	19.1	750	15.6	55.47

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年10月期1Q	15,560,000 株	26年10月期	15,560,000 株
27年10月期1Q	2,032,082 株	26年10月期	2,132,082 株
27年10月期1Q	13,498,570 株	26年10月期1Q	12,327,918 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想の前提条件その他に関する事項については、添付資料の3ページ「1. (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。なお、実際の業績等は今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成26年11月1日～平成27年1月31日)におけるわが国経済は、円相場や原油価格の不安定な状況が若干見られたものの、上場企業の平成27年3月期決算の純利益が前年より約3.5%増え、2年連続で過去最高を更新する見通しになるなど、アベノミクス効果による景気の浮揚感が継続した中で推移しました。

平成26年12月の有効求人倍率は1.15倍と、平成4年3月以来22年9カ月ぶりの高水準となり、企業の採用意欲は引き続き極めて強い状態で、市場全体は活況に推移しました。

このような状況の中、当社におきましては、平成27年3月卒業予定の学生の追加採用ニーズが平成26年夏以降から引き続き底堅く、「就職博」を中心に順調に売上高を伸ばすことができました。また、中途採用ニーズも極めて高い状態で推移し、特に若手人材の人手不足感は一層高まり、20代の若手人材専門就職サイト「Re就活」の売上高も順調に伸ばすことができました。

一方で、平成28年3月卒業予定の学生から、就活スケジュールが変更されたことに伴い、例年12月にスタートしていたあさがくナビ(朝日学情ナビ)や、大規模な就活イベントの開催がいずれも翌年3月に変更されます。当社では、前第1四半期累計期間でのあさがくナビ(朝日学情ナビ)89百万円や、大規模な就活イベント1億69百万円に相当する商品がいずれも第2四半期の計上になることで、売上高・利益が前年同四半期実績と比較し減少しております。

その結果、当第1四半期累計期間における売上高は5億28百万円(前年同期比56.7%)、経常損失は34百万円(前年同期は経常利益1億44百万円)となりました。

なお、主たる事業である「就職情報事業」については、次のとおりであります。

当第1四半期累計期間(平成26年11月1日～平成27年1月31日)における新卒採用市場につきましては、平成27年3月卒業予定の学生の採用予定人数が充足していない企業の追加採用ニーズが11月以降も継続し、平成27年3月卒業予定の学生対象の就職博は468ブース(前年同期比148.1%)で順調に推移しました。

一方、平成28年3月卒業予定の学生から、就活スケジュールが変更されたことに伴い、例年12月に開催していた大規模な就活イベントは全て3月に変更されたものの、「後ろ倒しになった就活スタートの前に、学生とのコミュニケーションを増やしておきたい」という企業ニーズは高まり、インターンシップ募集等を目的とした業界研究イベントの引き合いは増加、その結果、就職博全体の売上高は2億96百万円(前年同期比103.1%)となりました。

あさがくナビ(朝日学情ナビ)については、平成28年3月卒業予定の学生向けグランドオープンが12月から3月に移ることにより、売上高は7百万円(前年同期比7.8%)となりました。

また、若手社会人の採用ニーズは引き続き堅調で、20代の若手人材専門就職サイト「Re就活」は、特に関東地区を中心に、サービス・小売・IT業界といった業種だけにとどまらず幅広い業種の企業からの引き合いが継続、売上高は99百万円(前年同期比154.8%)となりました。

加えて、公的分野商品の主な受託案件の売上計上が、当期は第2四半期になるため、当第1四半期累計期間における就職情報事業全体の売上高は4億89百万円(前年同期比54.7%)となりました。

なお、平成27年1月末時点での就職情報事業全体の引き合いは、前年同時期と比べて約1.4倍となっております。若手人材不足による企業の採用意欲の高さは依然継続し、就活シーズンの変更で採用活動を強化・改善していきたいというニーズも着実にとらえており、極めて好調に推移しております。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比べ5億31百万円減少し、72億23百万円となりました。

（流動資産）

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末と比べ58百万円減少し46億66百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少6億90百万円、現金及び預金の減少1億48百万円、その他の中に含まれる未収入金の増加3億57百万円、有価証券の増加2億99百万円があったことによるものです。

（固定資産）

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、前事業年度末と比べ4億72百万円減少し、25億56百万円となりました。これは主に、投資有価証券の減少4億63百万円があったことによるものです。

（流動負債）

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、前事業年度末と比べ5億18百万円減少し、2億93百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少3億94百万円、賞与引当金の減少79百万円、その他の中に含まれる未払消費税等の減少81百万円があったことによるものです。

（固定負債）

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、前事業年度末と比べ2百万円増加し、2億97百万円となりました。これは、繰延税金負債の増加2百万円があったことによるものです。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末と比べ15百万円減少し、66億31百万円となりました。これは、四半期純利益9百万円、配当金の支払い1億47百万円、自己株式の処分による自己株式の減少45百万円及び資本剰余金の増加55百万円、新株予約権の増加17百万円、その他有価証券評価差額金の増加4百万円があったことによるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月期の業績予想につきましては、平成26年12月8日に公表しました第2四半期（累計）及び通期業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年10月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,913,552	2,765,019
受取手形及び売掛金	951,970	261,714
有価証券	704,000	1,003,625
未成制作費	21,633	164,452
前払費用	39,326	32,667
繰延税金資産	74,975	67,577
その他	20,181	372,065
貸倒引当金	△305	△305
流動資産合計	4,725,335	4,666,817
固定資産		
有形固定資産		
建物	663,228	663,228
減価償却累計額	△287,599	△291,842
建物（純額）	375,629	371,386
構築物	6,159	6,159
減価償却累計額	△5,214	△5,247
構築物（純額）	945	912
機械及び装置	3,428	3,428
減価償却累計額	△2,902	△2,920
機械及び装置（純額）	526	507
工具、器具及び備品	29,910	29,910
減価償却累計額	△17,269	△17,858
工具、器具及び備品（純額）	12,641	12,052
土地	526,457	526,457
有形固定資産合計	916,199	911,315
無形固定資産		
ソフトウェア	133,697	126,062
電話加入権	6,505	6,505
無形固定資産合計	140,202	132,567
投資その他の資産		
投資有価証券	1,778,770	1,315,440
前払年金費用	9,879	11,224
差入保証金	54,884	54,584
保険積立金	116,825	119,170
その他	19,271	19,093
貸倒引当金	△7,050	△7,050
投資その他の資産合計	1,972,580	1,512,463
固定資産合計	3,028,983	2,556,346
資産合計	7,754,318	7,223,164

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年10月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	108,736	106,770
未払金	41,430	61,398
未払法人税等	394,822	760
賞与引当金	115,000	35,300
その他	151,860	89,458
流動負債合計	811,849	293,686
固定負債		
長期末払金	217,800	217,800
繰延税金負債	56,824	59,393
長期預り保証金	20,760	20,760
固定負債合計	295,385	297,953
負債合計	1,107,234	591,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,000	1,500,000
資本剰余金	2,274,274	2,329,996
利益剰余金	3,715,032	3,576,401
自己株式	△963,413	△918,227
株主資本合計	6,525,892	6,488,170
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	103,920	108,312
評価・換算差額等合計	103,920	108,312
新株予約権	17,271	35,040
純資産合計	6,647,084	6,631,523
負債純資産合計	7,754,318	7,223,164

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)
売上高	931,096	528,073
売上原価	574,568	232,357
売上総利益	356,527	295,716
販売費及び一般管理費	250,122	368,361
営業利益又は営業損失(△)	106,404	△72,644
営業外収益		
受取利息	325	314
有価証券利息	18,590	25,068
受取配当金	1,844	1,563
受取家賃	12,333	12,317
その他	7,507	1,579
営業外収益合計	40,601	40,843
営業外費用		
不動産賃貸原価	2,231	2,197
新株予約権発行費	—	1,000
その他	7	—
営業外費用合計	2,239	3,197
経常利益又は経常損失(△)	144,766	△34,999
特別利益		
投資有価証券売却益	—	53,614
特別利益合計	—	53,614
税引前四半期純利益	144,766	18,614
法人税、住民税及び事業税	39,463	1,999
法人税等調整額	24,960	7,539
法人税等合計	64,423	9,538
四半期純利益	80,342	9,076

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の主たる事業は就職情報事業であり、その他の事業の売上高、セグメント利益等の金額は、全事業セグメントの合計額に占める割合が著しく低いため、記載を省略しております。